

# かがやき 松山大賞

第28回国民文化祭・  
やまなし2013  
連句の祭典  
文部科学大臣賞



大月 西女さん(写真右)  
荻山 玲幸さん(写真左)  
川嶋 七重さん  
※川嶋七重さんは表彰式当日は欠席  
2月13日受賞

## 「松原泉を管理する会」が 国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」を受賞

森松町の松原泉や周辺の環境保全に取り組む「松原泉を管理する会」が、自然や文化を活用した魅力ある地域づくりを行ったとして国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」を2月3日、受賞しました。



地域住民による除草

同会は、昭和34年に河川工事で埋め立てられ平成19年に再生された松原泉の再生推進とその後の除草や外来生物駆除といった維持管理を行うなど、長年の活動が高く評価され「会

お問い合わせは、公園緑地課 ☎948 6851・☎934 87233へ

## 食べて、学んで、満足！ まつやま農林水産まつり 食育フェスタ

まつやま農林水産まつりとまつやま食育フェスタが2月15・16日、アイテムえひめで同時開催されました。訪れた延べ約5万8500人は旬の野菜や果物、瀬戸内海でとれた新鮮な魚介類などを堪能し



学校給食の試食



マグロ解体の実演販売

たほか、調理実演や昔の学校給食の試食、料理教室などで食育の大切さを学びました。



藤原さん家族(石手白石)

お問い合わせは、農林水産まつりⅡ農林水産課 ☎948 6567・☎934 1808、食育フェスタⅡ健康づくり推進課 ☎911 859・☎925 0230へ

## 久米小学校に ビオトープ「ひよっこり池」が誕生！

子どもたちが安全安心に生き物と触れ合える場所を作ろうと、学校・PTA・地域の人が協力して整備してきた久米小学校のビオトープ(多様な生き物が生息する空間)が完成し、そのオープニングの式典が2月18日、開催されました。



完成したビオトープ



ビオトープに生き物を放流

久米小学校のビオトープは児童や地域の人、大学生ら多くの人が協力して整備されたもので、市の事業では初めての取り組みとなりました。子どもたちが考えたビオトープの愛称は「ひよっこり池」がひよっこり顔を出し、集まる人の笑顔がきらきら輝いてほしい。そして自然の大切さや人と人とのつながりを学んでほしいという願いが込められています。



生き物をみんなで観察

式典では児童による生き物の放流や池の愛称看板などの設置、久米の木であるサザンカの植樹が行われました。

児玉校長は「このビオトープを活用して久米地域の自然環境を守りたいという気持ちを子どもたちの中に育んでいきたい」と話しました。

お問い合わせは、環境政策課 ☎948 6459・☎934 812へ

## 群読で伝えたいメッセージ

小中学生による群読(複数人数による朗読)「響け!!言霊第6回「ことばのがっしょう」群読コンクール」が2月16日、総合コミュニティセンターで開催されました。参加した16グループのメッセージをのせた美しく力強いハーモニーが場内を包み、観客は「ことば」のちからに魅了されました。



## 第3期市地域福祉計画案を報告

市社会福祉審議会地域福祉専門分科会で審議・承認された第3期市地域福祉計画案が2月17日、市役所で野志市長に報告されました。計画案の愛称を『ささえあいプラン』とした同会・恒吉和徳会長(写真左)は「多くの住りに地域福祉やまちづくりに関心を持ってもらい、みんなで支え合っていくことが大切です」と話しました。

## 市政スポーツ

## 二巡目・ 雄郡地区

# タウンミーティング

2月15日(土)開催  
参加者86人

人口 3万1869人(2月1日現在)  
世帯数 1万5333世帯

## 地区の方の声

- 松山駅前竹原線を横断するとき、信号が短すぎるので長くしてほしい(10代・男性)
- 防犯灯の設置手続きを教えてください(50代・男性)
- 雄郡校区内にボール遊びができる公園を増やしてほしい(10代・男性)

- 雄郡小学校南側の川は柵がなく危ないので、対応をお願いしたい(60代・女性)
- 針田分館が古くて危ないので、耐震化工事をしてほしい(10代・女性)
- 都市計画道路の今後の見直しについて教えてください(60代・男性)

## 感想

- 市長が身近に感じられる良い機会だった(40代・女性)
- 地域の問題について丁寧に答えてもらった(70代・男性)
- いろんな目線からの意見が聞けてよかった(10代・男性)



地域の課題を話す参加者

## 参加者募集

### 第24回 浅海地区

【日時】4月19日(土)14時～15時30分

【会場】浅海公民館

【参加予定人数】50人程度

【対象】浅海地区に在住または通勤・通学している人

【申し込み】3月31日(月)必着

までに、直接または郵送、ファクス、eメールで、参加申込書(タウンミーティ

お問い合わせは、タウンミーティング課 ☎948 6333・☎934 2336へ

※託児(無料)希望者は、申込書に明記してください

@city.matsuyama.ehime.jp

ウソミーティング課 town-m

海公民館、市ホームページにあり)に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、地域についての意見を

を書いて、〒790 8571 タウンミーティング課

※抜粋、要約してあります。詳細は後日、市ホームページに掲載します